

JASMA 会報

2012年7月発行（季刊）社団法人日本縫製機械工業会

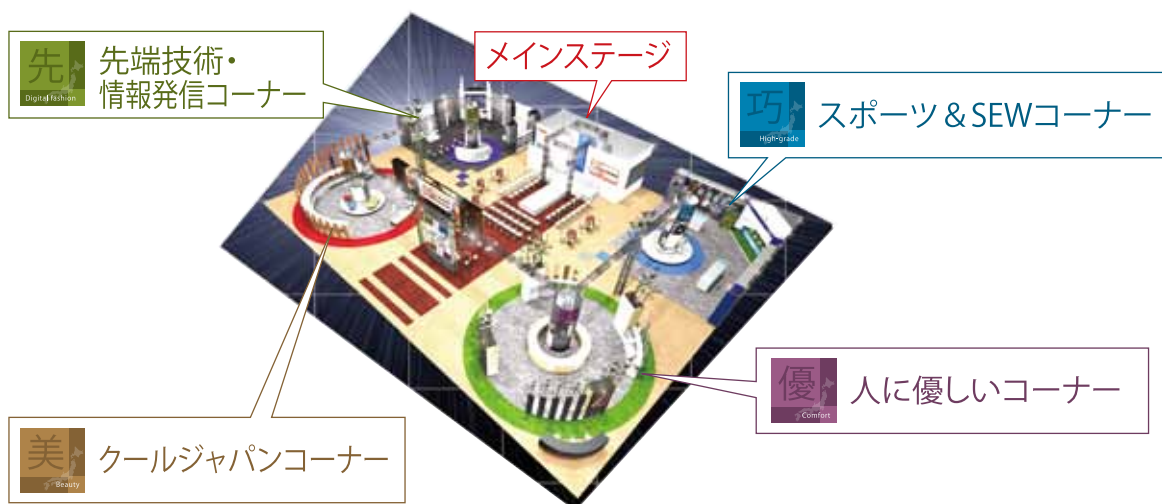
CONTENTS

国際アパレルマシンショー (JIAM 2012 OSAKA)開催迫る	1
第33回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集開始	2
第43回通常総会開催	3
通常総会懇親パーティーも盛況に開催	3
JASMAブースで家庭用ミシンの利用普及をPR	4
お知らせ	4

国際アパレルマシンショー (JIAM 2012 OSAKA) 開催迫る

—特別企画・テーマゾーンの全体像が固まる—

特別企画・テーマゾーン Made in Japanの底力



国際アパレルマシンショー (JIAM 2012 OSAKA) 開催期間 2012年9月19日(水)～22日(土)・インテックス大阪3・4・5号館)の開催が間近となりました。主な見どころとして“特別企画・テーマゾーン”及び“シンポジウム・セミナー”を中心にご紹介します。

1. 特別企画・テーマゾーン

「日本のチカラ」をコンセプトとした展示を実施します。日本の製品が本来持つ質の高さ、未来を見据えた技術などを、下記の4つのコーナーとステージで、日本から世界へ広がる繊維産業のエネルギーを発信します。

- (1) 先端技術・情報発信コーナー
(デジタルファッションの時代)

繊維・アパレル関連と最終消費者をつなぐ未来の販売方法を紹介します。

- (2) クールジャパンコーナー (伝統美とクールジャパン)
伝統的な日本文化と最新技術が融合した新素材やファッション、日本が世界に誇るアニメコンテンツの象徴としてのコスプレを紹介します。

- (3) 人に優しいコーナー (テキスタイルに心地よさを)
人や環境に配慮した製品、繊維素材などを実際に触って感じるコーナーを設置します。

- (4) スポーツ&SEWコーナー
(知られざるハイグレード製品)
縫製技術やテキスタイルの進歩とスポーツの世界との係わりを通じて日本のチカラを表現します。

また、メインステージでは、世界コスプレサミット受賞者によるパフォーマンスステージやデジタルファッションショーなど、多彩なステージイベントを開催します。

2. シンポジウム

「縫製機械シンポジウム」

- 9月19日(水) 「これからの縫製機械と縫製業界のあり方」
13:00～ 挨拶 社団法人日本縫製機械工業会
会長 安井 義博 氏
13:20～14:30 パネルディスカッション 日本、中国、ドイツ、米国業界関係者 他
「リンケージシンポジウム」
9月20日(木) 「今、なぜメイド・イン・ジャパンなのか」
13:00～13:30 基調講演 メーカーズシャツ鎌倉(株)
取締役会長 貞末 良雄 氏
13:35～15:00 パネルディスカッション
アパレル業界関係者 他

3. セミナー

- 9月19日(水)
15:00～16:30 「試験の現状 問題点と対策」
9月20日(木)
11:00～12:00 「CSR調達の現状と将来」
15:20～16:20 「製品の安全・社会的責任・環境対応」

9月21日(金)

- 11:00～12:00 「ファッションビジネスとICタグの現状と今後」
13:00～14:00 「ブランド保護の現場から」
14:30～15:30 「ミャンマー市場の動向」

4. トークショー

- 9月22日(土)
13:00～14:00 「ファッションとブランド力」

この他にも「家庭用ミシンゾーン」、「ファッションゾーン」、「日本の匠コーナー」等の見どころを揃えておりますので、是非ともご来場をお待ちしております。

シンポジウム・セミナーへ参加ご希望の方は、下記のホームページより事前にお申込み下さい。
定員になり次第締切とさせていただきます。

<http://www.jiam2012.com>

【お問い合わせ先】

(社)大阪国際見本市委員会・JIAMデスク

TEL: 06-6612-1666 E-mail: jiam2012@fair.or.jp

第33回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集開始

全国の小・中・高校生を対象とした「第33回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」の作品募集が始まりました。今回は、「アニメ・ゲームキャラクターコスチューム作品部門」を新設しました。

詳細については下記の「応募先・お問い合わせ先」までご連絡下さい。

1. 応募部門

- (1) 小学生の部 (5・6年生)
中学生、高校生のように作品の種類による部門は設けておりません。
※小物・インテリア作品、衣服作品、リメイク・デコ作品、アニメ・ゲームキャラクターコスチューム作品全てを含みます。
- (2) 中学生の部
- ①小物・インテリア作品部門
 - ②衣服作品部門
 - ③リメイク・デコ作品部門
 - ④アニメ・ゲームキャラクターコスチューム作品部門
- (3) 高校生の部
- ①小物・インテリア作品部門
 - ②衣服作品部門
 - ③リメイク・デコ作品部門
 - ④アニメ・ゲームキャラクターコスチューム作品部門

2. 応募作品

作品は、ミシンを活用して製作したもので、自作で未発表のものとしします。

3. 締切

平成24年10月31日(水)
(前回より早くなりましたのでご注意ください。)

4. 応募先・お問い合わせ先

社団法人日本縫製機械工業会
「第33回作品コンクール」係
TEL.03-3597-0470



第43回通常総会開催

(平成24年6月13日(水)、14:30～、日本工業倶楽部)

当工業会の第43回通常総会が開催され、ご来賓として経済産業省産業機械課 金澤 信課長補佐殿等にご臨席いただき、すべての議案が原案どおり承認されました。

議題1.～議題4.

平成23年度事業報告・決算報告、平成24年度事業計画・収支予算は原案どおり承認されました。

※総会を一時中断し、第133回理事会を開催。会員の異動、理事の辞任、JIAM2012、平成24年度収支予算の変更、新法人制度でのあり方の対応などは原案どおり承認されました。

議題5.会員の異動について

平成23年度は正会員1社が賛助会員へ異動しました。

(参考) 平成24年6月13日現在

正会員:36社 賛助会員:7社1団体 合計43社1団体

議題6. 理事の辞任について

理事1名が辞任することが承認されました。

(参考) 平成24年6月13日現在 理事:22名 監事:2名

議題7.JIAM2012について

これまでの取り組み及び今後の進め方について説明し承認されました。

議題8.平成24年度収支予算の変更について

JIAM2012の収支予算の変更に伴う平成24年度収支予算の変更が承認されました。

議題9. 新法人制度でのあり方の対応について

新法人制度でのあり方の進め方について承認されました。

議題10. 当面のスケジュールについて

主な行事等に関する当面のスケジュールは原案どおり承認されました。

通常総会懇親パーティーも盛況に開催

第43回通常総会後に懇親パーティーが開催され、総勢51名の関係者が出席し、当工業会の安井会長から、①当業界を取り巻く環境は厳しい状況が続いているが、「上を向く」ことで少しでも気持ちを上向かせることは大切である、②本年は海外主要国のリーダーが交替しているが、これらを契機に世界経済に刺激が加わり景気が好転することを期待している、③9月19日から4日間開催するJIAM2012は、国内外を含めて1,000小間を超える規模になり、シンポジウム・セミナー、特別企画は、繊維・アパレル業界等関係者の期待に応えられるように準備を進めている、と挨拶がありました。

その後、ご来賓の経済産業省製造産業局産業機械課

長 藤木俊光殿から、①9月のJIAM2012に期待している、②景気の先行きは不透明感が払拭できず不安感が存在する、③産業・社会・国民生活の基盤はエネルギー供給であり、節電をお願いするとともに出来る限りの対策を講じていく、④日本経済にとってデフレから抜け出すためには設備投資や消費は不可欠であり、勇気を持って踏み出すことが大切である、とのご挨拶がありました。

挨拶の後、当工業会の中村副会長の乾杯発声の後、歓談し中締めを眞壁副会長が行い、盛況のうちに終了しました。



藤木課長



中村副会長



眞壁副会長



JASMAブースで家庭用ミシンの利用普及をPR

ー2012日本ホビーショーへの出展ー

ホームソーイングの普及促進を図り、家庭用ミシンに親しむことができる場を提供するため、平成24年4月26日(木)から28日(土)まで東京国際展示場(東京ビッグサイト)で開催された2012日本ホビーショー(一般社団法人日本ホビー協会主催)へ出展しました。

同ショーは日本最大のクラフトフェアとして毎年開

催され、今回は132,996人のホビー愛好家が訪れました。会場内はテーマごといくつかの「WORLD」に分けられ大盛況の中で開催されました。

今回は「ファブリック&ソーイングWORLD」に当工業会もJASMAブースを出展しました。ソーイング体験コーナーにおいては、家庭用ミシンメーカー6社に

よるフランス製生地を使用したブックカバー及びスマフォケースを来場者に製作体験をしてもらい、3日間で199名(教材購入のみを含む)が参加しました。更に、例年どおり第32回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの優秀作品(32点)を展示し、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方々に楽しんでいただきました。



お知らせ

●経済産業省 製造産業局 産業機械課長の異動(敬称略)

(新)

(旧)

7月12日付	高田 修三	大臣官房参事官(製造産業局担当) 兼製造産業局 産業機械課長	
〃	藤木 俊光	経済産業政策局 企業行動課長	製造産業局 産業機械課長

編集後記

ロンドンオリンピックが開幕し、連日、熱戦が繰り広げられています。世界を相手に戦う日本選手の姿を見ると、自分ももっと頑張らねばと思います。

JIAM2012 OSAKA も間近に迫ってきました。特別企画・テーマゾーンのコンセプトは「日本のチカラ」です。4つのコーナーとステージで、繊維産業のエネルギーを世界に発信します。ロンドンオリンピックで頑張る日本選手に負けないよう、日本のものづくりの底力を世界にアピールします。(S.M)

JASMA 会報

Vol.9 No.2 2012年7月31日発行

社団法人日本縫製機械工業会
発行責任者：榎本 陸

〒105-0003 東京都港区西新橋1-14-12
TEL. 03-3597-0470 FAX. 03-3597-0477

URL <http://www.jasma.or.jp>
Eメール info@jasma.or.jp

本JASMA会報は、発行後、当工業会ホームページに掲載しております。